

フランス中世の恋歌～宮廷の愛、田園の恋



パリ、国立図書館所蔵、フランス語写本、BnF, fr. 25566。
アダン・ド・ラ・アル《ロバンとマリオンの劇》冒頭部。

早稲田大学文学学術院フランス語フランス文学コース主催

レクチャー・コンサート

【日時】2019年10月18日（金）

16時半～18時

【場所】戸山キャンパス33号館

3階 第1会議室

入場無料、予約不要

【出演】

片山幹生（早稲田大学非常勤講師） &

中世・ルネサンス音楽ユニット トルブール

・小坂理江 [歌・ハープ]

・上田華央 [フィドル]

・立岩潤三 [パーカッション]

宮廷の貴婦人への不倫の愛と田園の羊飼娘への開放的な愛は、フランス中世の恋歌の重要なテーマでした。宮廷風恋愛と田園風恋愛、この対照的な愛のかたちを、中世抒情詩・演劇の研究者の解説とトルブールの演奏によってお伝えします。

西欧最古の田園牧歌劇、《ロバンとマリオンの劇》の抜粋も上演します。

【演奏予定曲目】

ティボー・ド・シャンパーニュ：シャンソンとパストゥレル（羊飼娘の歌）

アダン・ド・ラ・アルとジャン・ブルテル：恋愛についての論争詩（ジュ・パルティ）

アダン・ド・ラ・アル：シャンソン、モテ、《ロバンのマリオンの劇（抜粋）》

お問い合わせ：

フランス語フランス文学コース室 03-5286-3681